

平成 22 年度授業評価アンケート実施結果についての概要

東京医療保健大学医療保健学部

○本学では、開学当初の平成 17 年度から全授業科目について学生による授業評価アンケートを実施しています(平成 18 年度からは前期・後期の年 2 回実施)。この授業評価アンケート結果については当該教員に配布し、記述内容を確認した後、調査結果に対する感想及び授業内容・方法への改善などの取り組みについて記述したレポートを各教員から直接各学科長に提出することとしており、各学科長はこれらをまとめた上で、学科長としての感想をまとめ学科長会議で報告した後、授業評価アンケート結果と併せて公表しております。

○授業評価アンケート結果の各質問項目別の集計結果については、「そう思う」、「ややそう思う」、「どちらともいえない」、「そう思わない」、「全くそう思わない」及び「無回答」のそれぞれの割合(%)により表記して、前年度との比較をわかりやすくするとともに、自由記述については、「授業に対する肯定的評価」、「授業に対する批判・要望等」及び「施設・設備等への不満」について、その内容の主なものを表記して意見等が具体的にわかるように表記しております。

○平成 22 年度の授業評価結果における肯定的な回答の「そう思う」及び「ややそう思う」の割合の合計でみると、質問項目のうち 5 つの大項目別の合計(ポイント)の高い順では、次のとおりでありいずれも前年度と比べポイントが高くなっております。

		対前年度
・ 学生として、自分自身の授業態度について	82, 7%	(+2, 7%)
・ 教員の姿勢について	78, 1%	(+6, 2%)
・ 総合評価(この授業は総合的に満足できたと思うか)	74, 8%	(+8, 6%)
・ 授業内容について	73, 6%	(+4, 5%)
・ 教員の教え方について	68, 8%	(+5, 4%)

○平成 17 年度からの経年比較では、各項目とも着実にポイントが増えておりますので、授業評価アンケート実施の効果が確実に上がっており学生及び教員の双方に、良い結果をもたらしていると評価することができます。これらのアンケート集計結果を、公表することにより、授業評価アンケートに対する理解推進・意識啓発及び授業内容・方法の改善・充実がより一層図られるものと判断されます。